

迎春

新年あけましておめでとうございます

MIGITA HOSPITAL

100th
SINCE 1919

あけましておめでとうございます。本年も宜しく願い致します。また、皆さまにおいても素晴らしい一年でありますよう心より祈念申し上げます。

新元号になった昨年、右田病院は100周年を迎えました。年が明けて101年目の船出となるわけです。長く続けることの尊さを表す格言は多々あります。それらは、変わりゆく周囲の環境や求められることに応じていかなければ、続けられなくなることを意味しています。つまり我が国の医療も、社会保障制度として永続するためには時代の変化に対応していかなければなりません。そして私たち医療機関も同様です。

今年から、心新たに地域から求められる体制づくりに邁進してまいります。八王子市本町にあります右田健診クリニックは、創業から女性専科の検診を担って12年目を迎えました。お陰様で多くの市民の皆さまが受診していただき、スペースが手狭になってまいりました。そこで昨年の9月から現在の八王子市医師会館隣接の旧病院跡地に、新たな健診施設の建築工事をスタートさせ、既存のクリニックを拡張するため新築移転を計画しています。

名称を新たに「予防医療プラザ みぎたクリニック」として、計画では本年6月から開業する予定です。「みぎたクリニック」は、現在のクリニックの8倍以上の規模を有し、従前の女性専科の良さを生かして、女性が永く健やかに過ごせる社会づくりを目指すことに加えて、男性向けの検診も担える総合健診施設と

します。そして、高齢者の介護予防への取り組みをも視野に入れ、健康教室などのイベントを催すスペースを設けて、「地域の皆さまが集える場所」にする考えです。

暁町の右田病院も、現在の82床の病床数を118床へ増やすための増築工事計画があります。一昨年、治療からリハビリテーションを介して直接自宅へ退院することを目指し、「地域包括ケア病棟」と言う機能の病床に変更しました。これは理念である『地域のホームホスピタル』の役割を充実させるためであり、また2042年まで進展する高齢社会への対応のためでもあります。

病床を「地域包括ケア病棟」に変更して以来、時期によっては満床が続き、入院の受け入れが困難となる事例が多くなったため、東京都の許可を得て増床を計画することに至りました。

予定では本年3月頃からの着工になり、皆さまには工事期間中多大なご迷惑をおかけしますが、どうかご理解を賜れば幸いです。宜しくお願い申し上げます。

様々な取り組みは来る時代への対応を意識したのですが、志は変わることなく、これからも地域の皆さまのお力になれるよう尽力してまいります。



医療法人財団 興和会
理事長 右田 敦之
(みぎた あつし)



検査のお話

インフルエンザ 迅速検査

インフルエンザと診断するために、医療機関では**インフルエンザ迅速検査**を行っています。インフルエンザ迅速検査は、**インフルエンザウイルスが鼻やのどの粘膜にいるかどうかを調べるキット**で、インフルエンザウイルスA型か、B型かの判断が出来ます。

検査には、鼻腔拭い液を使います。採取方法は、滅菌綿棒を鼻腔の奥に行き当たるまで挿入し、数回こするようにして**粘膜表皮を採取**します。この時、軽く粘膜をこすった程度では、採取されるウイルス量が少なく、検査が陰性になることがあるので、しっかりと綿棒をこすりつけます。

当院で使用しているインフルエンザ迅速検査は、最終陰性判定時間が**5分**で、**「簡単・迅速・正確」**に診断が出来るようになりました。

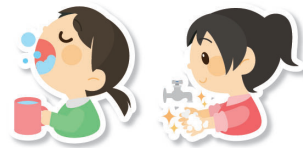
インフルエンザの診断が格段に進歩しましたが、インフルエンザ迅速検査は**問題点**も生じています。それは、インフルエンザ診断の感度は**100%ではない**ということです。

インフルエンザウイルスの増殖は、**発病後2、3日**で最高に達し、その後**5〜7日**で消失します。インフルエンザウイルス量の少ない発病の初期は、**陰性**になりやすいのです。迅速検査キットで**陽性**になるには、インフルエンザウイルス量がある程度必要となってきます。

迅速検査キット陽性と出た場合は、ほぼインフルエンザと診断できますが、陰性の場合は**注意**を要してください。それは、大人は小児より**免疫**があり、インフルエンザウイルスの増殖をある程度**抑える**ことが出来るからです。迅速検査キットを過信しすぎないようにしなければなりません。診断の方法として、大変役に立っていることも事実です。

最終的な確定診断は、インフルエンザ迅速検査だけでなく、**臨床症状**や**その他の検査結果**から総合的に判断しますので、インフルエンザの流行期は、**38℃以上**の熱があったら、早めに病院へ**受診**してください。

また、インフルエンザはひと冬に**数回感染**する可能性もありますので、**「度かったからもう大丈夫」**と思わずに、**注意**をしなければなりません。インフルエンザにかからないようにするために、日頃から**「手洗い・うがい・適度な湿度管理・栄養摂取と十分な休養・外出時はマスク着用」**など、**感染予防対策**を心掛けましょう。



栄養士のひとりごと



免疫 バランスを整えて インフルエンザを 予防 しよう!

D

免疫力を整える栄養素「ビタミンD」

寒い季節がやってきました。この時期に流行するのが**インフルエンザ**。寒くなると人間の**活動量**が減り、**免疫力**が落ちることで**罹患率**があがるとも言われています。

冬にインフルエンザにかかる人口が増える背景としては**ビタミンDの低下**もあげられます。ビタミンDが低下するとインフルエンザだけでなく**ほかの病気**にもかかりやすくなります。

今回は、**免疫力を整える栄養素「ビタミンD」**についてお話したいと思います。免疫力を高めるビタミンの1つ**「ビタミンD」**は免疫細胞の活性化や抗菌ペプチド(細菌やウイルスへの抵抗性を高める)産生刺激作用などがあり、**免疫力を強化**する重要な役割があります。しかし、最近では**「ビタミンD不足の人」**が多いようです。

身体でどのようにビタミンDを得ているかという2つあり、1つ目はコレステロールの前駆体で皮膚に貯蔵されている7-デヒドロコレステロールから**日光**を浴びて作られています。2つ目は**食事**からです。それらは腎臓や肝臓で加工されて、**活性型ビタミンD**となってからいろいろな働きをしてきています。しかし、**紫外線対策**をしすぎることで、ビタミンDが多く含まれる**魚**の摂取量が少ないことが原因で**不足**しがちになるようです。極端に**紫外線**を避ける生活は**ビタミンD不足の原因**となります。さらに冬になると活動量が減り**日光**に当たる機会が減り皮膚でビタミンDを作る量も減ってしまふと言われていきます。

そこで必要なのが**ビタミンDの量を増やす**ことです。

ビタミンDを多く含む**魚類**や**魚卵**、**きのこ**を積極的に摂取しましょう!特に**紅鮭**や**サンマ**などの**脂肪分の多い魚**に多く含まれています。ビタミンDは**熱**に強く、**焼く**、**煮る**、**揚げる**等調理をしてもほとんど**分解**されません。**缶詰**などで手軽に摂るのもおすすめです。食品を食べただけでは増えません。**日光**にあたり、**紫外線**を浴びて生成しましょう!ただ、ビタミンDを作るのに必要な**紫外線B**は**ガラス越し**や**布越し**では**カット**されてしまうので**直接日光**にあたるようにしましょう。しかし、**長時間強い日差し**に当たる必要はありませんし、**手のひら**だけで十分です。**通常15分**、夏場であれば**日陰で30分**過ごすだけで生成されます。免疫力を高めるには**ビタミンD**だけでなく**他のビタミン類**や**たんぱく質**も**バランスよく**摂取することが大切です。

それでもインフルエンザにかかってしまったら…

栄養をしっかりとり**十分に休養**することが大切です。白いおかげだけになりがちですが、**雑穀**のおかげにしたり、**刻んだ野菜**や**しらす**などをたっぷり入れて**雑炊**のようにするのもおすすめです。

常日頃から**バランスの良い食事**を心がけて、**基礎体力を上げる**ことが**予防**につながりますしインフルエンザにかかって**重症化**せずすみませう。

管理栄養士 橋本 理絵



薬のおはなし

インフルエンザのお薬について

令和初めてのお正月をいかがお迎えでしょうか。
今シーズンはインフルエンザの流行が例年に比べ早く、すでに十分な注意が必要です。手洗い・うがいをこまめに行ないましょう。

インフルエンザの治療薬に抗インフルエンザ薬というものがあります。

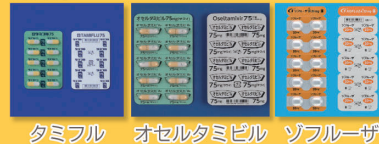
抗インフルエンザ薬は、鼻や喉の粘膜から吸着して細胞の中に入ったウイルスの増殖を防ぐお薬です。48時間以内に使用すれば発熱の期間が1〜2日間短縮され、体から放出されるウイルス量も減らすことができます。

抗インフルエンザ薬には種類があり、症状・年齢・状態等に合わせて処方されます。

薬剤師 田中 登紀子

抗インフルエンザ薬の種類

飲み薬



タミフル オセルタミビル ソフルーザ

吸入薬



リレンザ

注射薬



ラピアクタ

注意を促すためのかかっています！
そんなときは…

異常行動について

インフルエンザの患者さんでは、抗インフルエンザ薬の服用の有無や種類にかかわらず、**異常行動**に関連すると考えられる**転落事故**等が報告されています。
異常行動は、**就学以降の小児・未成年の男性**で報告が多く（女性でも起こります）、発熱から**2日以内**で発現することが多いことが知られています。
インフルエンザにかかった時は、**窓に鍵を確実にかける**など、異常行動に備えた**対策**を徹底してください。ご不明な点等ありましたらいつでもお声をかけて下さい。



医療法人財団興和会 右田病院

住所：〒192-0043 東京都八王子市暁町1-48-18
TEL：042-622-5155（代表）

理事長 右田 敦之 院長 右田 隆之

従業員数 140名 開設 昭和8年11月

標榜科目

- 消化器外科・整形外科・呼吸器外科・乳腺外科
- 形成外科・肛門外科・一般外科・消化器内科
- 循環器内科・呼吸器内科・一般内科・泌尿器科
- 皮膚科・麻酔科・リハビリテーション科・救急科

病床数

●地域包括ケア病棟 82床

- 東京都指定二次救急医療機関/在宅療養支援病院
- 日本外科学会認定専門医制度関連施設
- 日本整形外科学会専門医研修施設
- マンモグラフィ精度管理中央委員会認定施設
- 日本静脈経腸栄養学会NST稼働認定施設
- 日本栄養療法推進協議会NST稼働認定施設

アクセス

- 京王八王子駅下車徒歩17分
- JR八王子駅下車徒歩22分
- JR八王子駅・京王八王子駅より
「宇津木台行」・「ひよどり山トンネル経由創価大学行」
「ひよどり山トンネル経由富士美術館行」・「ひよどり山トンネル経由戸吹行」
上記各バス「八王子郵便局」バス停下車徒歩4分

医療法人財団興和会 右田健診クリニック

住所：〒192-0066 東京都八王子市本町16-17 廣瀬ビル1F
予約専用電話：0120-222-621

院長 右田 徹 開設 平成20年4月

検診内容：乳がん検診・子宮がん検診・八王子市特定検診
女性専用の健診施設 完全予約制

マンモグラフィ精度管理中央委員会認定施設





創立100周年記念式典 を終えて

令和元年10月10日、300名を超える来賓の方々をお迎えして右田病院創立100周年記念式典が執り行われました。入社したばかりの私にとって100年もの歴史がある病院の一大イベントに携わり歴史の節目に立ち会えるというのは非常に光栄なことであり、自分の働く職場について学び、先代達が築きあげてきた歴史を知ることの出来るまたとない機会でもありました。

式典もその後に行われた祝宴も無事盛会裡に終えることが出来ました、ここに至るまでの道程は膨大な作業と締め切りまでの時間との戦いでした。中でも心血を注いだのが100周年記念誌の制作で、様々な資料や写真を掻き集め、OBの方々から当時のお話を伺うなど、右田病院がどのように100年という歳月を積み重ねてきて今があるのかを、ひとつずつ紐解いてゆくという一大作業を完成させたことでした。そこには昔から変わらず地域住民のために尽くそうとする先人たちの姿や、困難な時代を乗り越え、戦火の最中も病院や患者の方々を守り共に助け合ってきた姿や、先代達の病院にかける思いなどが記されていて、そこに携わってきた多くの人々の歴史というものを感じ取る事の出来るとても興味深い作業でした。また現職員やOB、外部の方々からも100周年に向けたメッセージを寄せていただき、それぞれの方がどのような思いをもって右田病院と接しているのか、どんな思いでこの100周年を迎えるのか、その思いを知る事ができたのも大きな収穫でした。

編集に当たり一番印象的だったのは、細かな点に至るまで決して妥協をしない理事長の姿で、100年という節目に右田の歴史をまとめるという大役を司ることになった強い責任感と先祖に対する深い敬意の念が現れており、私も制作に携わった誰もが何としても良いものを作りあげたいという気持ちになり、出来上がった100周年記念誌を手にとった時には本当に感動を覚えました。



▲鏡割りの様子

度重なるダメ出しにもめげず見事に期待に応えるものを具現化してくれたライターさんや編集の方々にも深く感謝をしています。また彼らがこの記念誌を制作しながら右田病院のファンになってくれた事も嬉しい出来事のひとつでした。

記念式典は、このような大きな会を開催する事に対して誰もが素人で、直前まで不安でいっぱい気持ちでしたが、当日プロフェッショナルな動きで素晴らしい働きをしてくれた職員の方々や、式典の最中も病院の業務をこなしてくれた職員の方々、本当にいろいろな人たちの頑張りでこの会を形に出来たのだと思います。

右田病院は今、先祖代々の思いをそのまま今に受け継ぎ、その魂を残しつつも新しい挑戦をしようとしています。来年にはクリニックが生まれ変わり、暁町の増床計画もスタートします。100年の歴史も毎日の小さな出来事の積み重ねだということを、この100周年のイベントに携わりながら痛感しました。

毎日を大切に過ごしつつ、次の100年に向けてそれぞれが一步、また一步と歩みを進めてこれからの右田病院の新たな歴史を築いて行けたらと思います。

法人管理局 秘書 鎌形 葉子



名誉理事長 右田 徹



理事長 右田 敦之



院長 右田 隆之



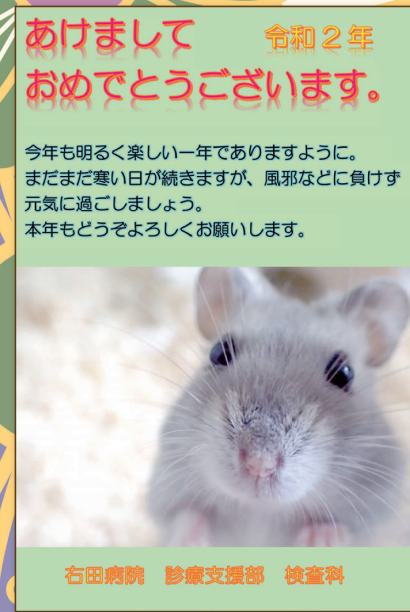
A病棟



手術室



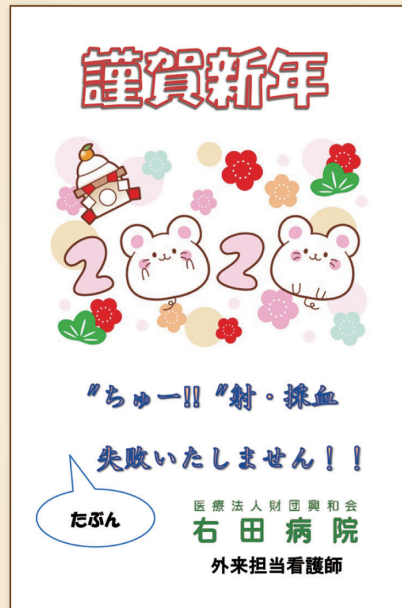
薬剤科



検査科



B病棟



外来

謹賀新年

日頃のご厚情を深謝申し上げます
本年も一層のご指導ご鞭撻を
お願い申し上げます

令和2年 元旦

院長	右田 隆之	副院長	森島 満
理事	右田 敦之	副理事	塩崎 隆博
主任	右田 徹	主任	平良 修
部長	鴨 宣之	部長	小澤 昌樹
部長	菊地 晶紀	部長	内田 百合子
部長	北山 幸	部長	福井 幸雄
部長	鈴木 孝雄	部長	根 本 洋子
部長	白井 崇裕	部長	

医療法人財団興和会 右田病院
〒192-0043 東京都八王子市暁町1-48-18
TEL 042-622-5155 FAX 042-623-9650
URL <http://www.migitahosp.or.jp/>

医療法人財団興和会
+ 右田病院

法人管理局 局長	診療部統括 部長	看護部 部長	参与	診療支援部 部長	事務長
菊地 晶紀	鴨 宣之	内田 百合子	根 本 洋子	福井 幸雄	小澤 昌樹



理事長	名譽 理事長	院長
右田 敦之	右田 徹	右田 隆之



放射線科



リハビリテーション科

本年もよろしくお願ひ申し上げます



救急急病センター



右田健診クリニック



退院支援部門



医事課



医療情報統括室



栄養科



法人管理局